

## 局所排気装置摘要書

別表第7の区分													
対象作業工程名													
局所排気を行うべき物質の名称													
局所排気装置の配置図 及び排気系統を示す線図													
フ ィ ド	番 号												
	型 式	囲い式 外付け式 (側方,下方,上方) レシーバー式	囲い式 外付け式 (側方,下方,上方) レシーバー式	囲い式 外付け式 (側方,下方,上方) レシーバー式	囲い式 外付け式 (側方,下方,上方) レシーバー式	囲い式 外付け式 (側方,下方,上方) レシーバー式	囲い式 外付け式 (側方,下方,上方) レシーバー式						
	制御風速(m/sec)												
	排風量(m <sup>3</sup> /min)												
	フードの形状、寸法、発散源との位置関係を示す図面												
計装局 置所 の排 値設気	装置全体の圧力損失 (hPa)及び計算方法												
	ファン前後の速度圧差(hPa)						ファン前後の静圧差(hPa)						
設 置 フ ァ ン 等 の 仕 様	排 風 機	最大静圧(hPa)					フ ァ ン  型 式	ターボ ラジアル リミットロード エアホイール シロッコ 遠心軸流 斜流 アキシャル (ガイドベーン(有、無)) その他( )					
		ファン静圧(hPa)											
		排風量(m <sup>3</sup> /min)											
		回転数(r.p.m)											
		静圧効率(%)											
		軸動力(kw)											
	ファンを駆動する 電動機	型式		定格 出力			相	電圧 (V)	定格周波数(Hz)	回転数(rpm)			
空 気 清 浄 装 置	除 じん 装 置	定格処理風量(m <sup>3</sup> /min)					圧力損失の 大きさ(hPa)	(定格値)	(設計値)				
		前置き除じん装置の 有無及び形式					粉じん取出 方法						
		主 方 式											
		形状及び寸法											
	集じん容量(g/h)					粉じん落とし 機械	有 無	(自動式 手動式)					
排 ガ ス 処 理 装 置	ガス中に液を分散させる方式 ガス、液ともに分散させる方式 液中にガスを分散させる方式 吸着方式 その他( )					吸 収 液 又 は 吸 着 剤	水 水酸化ナトリウム 消石灰 アンモニア水 硫酸 活性炭 その他( )	処 理 後 の 措 置	再 生、回 収 焼却 埋没 廃棄物処理業者 への委託処理 その他				

**備考**

- 1 「別表第7の区分」の欄には、当該局所排気装置に該当する別表第7の項の番号を記入すること。
- 2 別表第7の24の項の局所排気装置にあっては、「対象作業工程名」の欄に粉じん障害防止規則別表第2の号別区分を記入すること。
- 3 「フード」の欄には、各フードごとに番号を記入し、型式については該当するもの(外付け式のフードにあっては、吸引方向)に○を付するとともに、所要事項を記入すること。
- 4 「設置ファン等の仕様」の欄の排風機のうち、「最大静圧」以外は、ファンの動作点の数値を記入すること。ファン型式の欄は、該当するものに○を付すること。
- 5 別表第7の13の項の局所排気装置にあっては、「空気清浄装置」の欄は記入を要しないこと。また、同表の14の項又は24の項の局所排気装置にあっては、「空気清浄装置」の欄のうち除じん装置の欄のみ記入すること。
- 6 「空気清浄装置」の欄のうち「排ガス処理装置」、「吸収液又は吸着剤」及び「処理後の装置」の欄は、該当するものに○を付すること。
- 7 「空気清浄装置」の欄のうち排ガス処理装置については、その図面を添付すること。
- 8 この摘要書に記載しきれない事項は、別紙に記載して添付すること。